

報道機関各位

北九州港太刀浦第1コンテナターミナルにおけるヒアリの発見について

令和8年7月24日（金）、北九州港太刀浦第1コンテナターミナルにおいて、環境省が実施している「令和8年度 港湾におけるヒアリ類確認調査」により、ヒアリの疑いがあるアリ約300匹が確認されました。

環境省が、同定調査（ヒアリかどうかの確認）を行った結果、ヒアリであると確認されましたので、お知らせします。

1 経緯

7月24日（金）

- ・環境省が、ヒアリの疑いがあるアリ約300匹を確認
- ・アリが発見された場所周辺に殺虫餌を設置し、駆除作業実施
- ・環境省が専門機関に依頼して同定調査を実施

7月27日（月）

- ・専門機関が当該アリについてヒアリであることを確認

2 今後の対応

ヒアリが発見された太刀浦第1コンテナターミナルは、保安上の理由から、立入りを制限している場所であり、一般の方は近づくことができません。引き続き、環境省等と協力して、調査及び防除を実施し、定着防止の取組を進めます。

なお、港湾関係者には、注意喚起を行うとともに、コンテナにヒアリが付着していないかの点検や発見時の駆除について依頼しています。

3 確認場所



【問い合わせ先】

港湾空港局港営課

担当：末吉（課長）、佐藤（係長）

電話：093-321-5951